

## 1

くすりはたらきや作り方

## くすりはたらき



## 熱が出たり、アレルギー症状が出るのはなぜ？

まず、図鑑を見てください。それから、自分が熱を出したときや、アレルギー症状（身体にブツブツができてかゆいなど）が出たときのことを思い出してみてください。どんな感じだった？

おぼえてる？ 熱を冷ますのにどんなことをしたか、家族に聞いてみましょう。薬屋さんで買った薬を飲んだのかしら？ それとも病院へ行って診察してもらった？

人体のコーナーがある科学館で、からだの仕組みを調べるのもいいわね。

どうしてもわからないことは、かかりつけのお医者さんに聞いてみるのもいいかも。でも診察で忙しいときに、お願いしましょうね。

## 薬はからだの中で、どんなふうに通るのかな？

食べ物がどんなふうにからだに吸収されるか、知ってる？ 同じように薬もおなかに入っていくものが多いけど、そのほかにどんな形の薬があるかしら。はり薬・ぬり薬・目薬・・・病院では点滴の薬や吸入する薬もあるわよ。どれについて調べるか、決めましょう。え？ 全部調べるって？

・・・じゃあまず「くすりワンダーブック」を読んでみましょう。

## 薬はなぜ効くんだろう？

「タマでもわかるおくすりはなし」を見てください。薬の研究をしている人たちの生の声が聞けるのよ。

(<http://www.eisai.co.jp/museum/tama/index.html>) どんなふうに通る薬を作りたいかを考えて薬をデザインするらしいけど・・・。ネコのタマ君と一緒に研究開発の話聞いてみるとヒントになるかも。



参考図書：「NHK まんが驚異の小宇宙 人体 1-3」

「からだのしくみ」

「病気とからだーくらしのなかの医学 [日本の科学・技術史ものがたり]」

「くすりワンダーブック」内藤記念くすり博物館の図録です。

私も小さいとき自由研究で苦労したのよ。うーん、交通量調査とか植物採集とか・・・。そうそう、人体の仕組みを調べてイラストを巻物風にしたこともあったかな？ でも悩むのも勉強のひとつ。みんな、がんばろうね!!

